

大正区役所空家等利活用促進業務会計年度任用職員要綱

制定 令和2年1月16日

改正 令和4年4月1日

(目的)

第1条 この要綱は「会計年度任用職員の採用等に関する要綱」に基づき任用される、大正区役所空家等利活用促進業務会計年度任用職員（以下「会計年度任用職員」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

(任用)

第2条 会計年度任用職員の選考は、任用資格を有する者の内から次の内容を総合的に勘案して行う。

- (1) 筆記(小論文)試験
- (2) 口述(面接)試験

2 合格者は採用候補者名簿に登載され、採用日の属する会計年度中、効力を有するものとする。

(再度の任用)

第3条 再度の任用を行う場合には、業務の縮小及び廃止等の状況、及び前年度の勤務実績等を総合的に勘案して判断するものとする。

(業務内容)

第4条 会計年度任用職員は、次に掲げる業務に従事するものとする。

(1)空家等利活用促進業務

空家の利活用に関する調査、空家相談員の募集(追加)・認定、個別相談会及びセミナーの開催、利活用可能物件所有者とのマッチング、区民からの通報等による特定空家等への対応、空家所有者に対する助言・指導など

(2)その他空家等利活用促進業務主管課が所管する区民ホール申込、市民参画のまちづくり、地域活動の支援、人権啓発、緑化推進、市民公益活動支援、スポーツレクリエーション、市民活動に関する相談、防災、地域安全防犯、放置自転車対策、街路防犯灯助成受付に関する事務の補助業務など

(勤務時間等)

第5条 会計年度任用職員の勤務日数及び勤務時間等は次に掲げるとおりとする。

(1)勤務日数

勤務日数は次に掲げる中より業務の性質その他の事由を勘案し本市が指定する。

- ① 1日7時間30分の勤務時間で月曜日から金曜日のうち本市が指定する週4日の勤務
- ② 1日6時間30分で週5日の勤務

(2)勤務時間

- ① 週 4 日勤務の場合は午前 9 時 00 分～午後 5 時 30 分のうち本市が指定する 7 時間 30 分
- ② 週 5 日勤務の場合は午前 9 時 00 分～午後 5 時 30 分のうち本市が指定する 6 時間 00 分

(3)休憩時間

45 分

(4)休日

- ① 日曜日及び土曜日
- ② 週 4 日勤務の場合は月曜日から金曜日のうち 4 労働日を除く 1 日
- ③ 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日
- ④ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までの日(前号に掲げる日を除く)

(休日の振替)

第 6 条 主管課長は、業務の性質、その他の事由により前条の規定により難しいときは、職員に対し休日に勤務することを命ずることができる。

2 前項の規定により休日に勤務を命ずる場合には、当該休日を他の日に振り替えるものとする。

3 前項の規定により休日を他の日に振り替える場合には、あらかじめ、当該休日の前日から当該休日の 6 日前まで及び当該休日の翌日から当該休日の 6 日後までの期間にある日を振り替えるべき休日として指定するものとする。ただし、やむを得ない事情により当該期間内に指定することができないときは、当該期間の末日の翌日から当該期間の末日の 21 日後までの期間にある日を振り替えるべき休日として指定することができる。ただし、勤務時間は週 30 時間を超えないものとする。

(その他)

第 7 条 その他必要な事項は、区長が定める。

附則

この要綱は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。